

ハマカゼ 浜風

発行日
令和5年3月
発行 山田病院広報・ホームページ委員会
〒028 - 1352
岩手県下閉伊郡山田町飯岡第1地割2-1番地1
TEL 0193 - 82 - 2111
URL <http://www.pref.iwate.jp/iryoukyoku/index.html>

院長退任のご挨拶

2015年4月1日より山田病院仮設診療所院長を、2016年9月1日から新山田病院院長を務めてまいりましたが、2023年3月31日をもって院長を退任いたします。長きにわたり地域の皆さまをはじめ近隣の先生方、そして同僚、職員に支えられ、何とかここまで継続する事ができました。本当に有難うございます、厚く御礼を申し上げます。2023年4月1日より現宮古病院副院長の阿部薫が院長に就任致します。今後におきましても、当院を温かく見守って頂きまして、引き続きのご支援、ご強力を宜しくお願い致します。

尚、これからも医療局理事として当院での診療を継続していく所存ですので、どうか宜しくお願い致します。

岩手県立山田病院長
宮本 伸也



生活習慣病について

内科医長 阿部 和幸



こんにちは、県立病院で勤務している内科の阿部和幸です。

今回は3月28日に生活習慣病予防講演会ということで、特に糖尿病と脳卒中に絞ってお話をさせていただきました。可能な限り簡単な言葉、簡潔な内容でお話しつつ、質問などを交えての会に致しました。この記事を読んで頂いた方に少しでも内容を還元したいと思いこのような機会を頂きました。

まず糖尿病についてですが、「有病率が高い疾患である」つまり多くの方がかかってしまう病気ということを知ってもらうことから始まると思います。そうすることで、多くの方が関心を持ち、自分達の生活について振り返ってもらう良いきっかけになることでしょう。さらに検診の重要性にも気づいてもらえると思います。糖尿病について具体的なお話をしていきます。まず糖尿病にかかりやすい方についてですが、「親族が糖尿病の治療をしている方」だと思います。糖尿病は遺伝要素も大きく関与していますので、ご両親ご兄弟など血のつながりがある方が糖尿病にかかっていれば注意が必要です。また個人の嗜好も大きいかもしれませんが、血のつながりがなくとも糖尿病の方と同じような食事をしているとより糖尿病にはなりやすいと思います。しかし糖尿病は治せる病気であるので、診断されても落胆する必要はありません。糖尿病をしっかりコントロールすれば糖尿病にかかっていない方と予後はほぼ変わらないという研究結果もあります。まずは自分が糖尿病であるかどうか、それを知ることが大切です。なお具体的な治療については、3月28日の会でもお話をしませんでした。治療について理解してもらうより、先に話した「まず自分が糖尿病にかかっているかどうか」に関心を持ってもらったほうが、多くの患者様を救えるのではないかと思ったからです。

次に脳卒中についてのお話です。これは「どういものが脳卒中のリスクになるのか」と「脳卒中になった時の症状はどんなものか？」について説明します。前者ですが、「高血圧・糖尿病・高脂血症・心疾患（不整脈・弁膜症）・喫煙・アルコール・ストレス」です。ご自身で気を付けられるのは血圧・喫煙・アルコール・ストレスといったところでしょうか。後者は「片方の顔の歪み・片方の手足の麻痺・呂律が回らない」を覚えておいてほしいです。ポイントは顔も手足の麻痺も片方にのみあるときは注意します。意識がしっかりしている時も多いため見落とされることもありますが、このような症状が見られたら、脳梗塞などの脳卒中を疑います。

以上が今回の講演会を簡略化したものです。いずれにしても、検診をしっかり受け、病気の疑いがあればかかりつけ医に相談する。これ以上に大切なことはないかもしれません。皆さんの健康を心よりお祈りしています。



令和4年度所属長職員表彰

医療局では、業務改善を通じて組織に貢献した職員に対し、業績や成果を表彰することにより、職員の意欲及び満足度の向上に資することを目的として、所属長職員表彰を実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症における診療等に従事している職員の功績や、新型コロナワクチン接種に貢献した職員を対象に実施しました。今後とも、医療従事者としての自覚と尊厳を持ち、安心と最善の医療に取り組んでまいります。

表彰者

医局 代表 副院長 吉田樹由

新型コロナウイルス感染症への対応として、症状がある患者さんの来院時に、一切断ることなく診療を行い並行して一般診療も継続した。宮古圏域の医療に多大なる貢献をしたと認められる。

看護科病棟チーム 代表 看護師長 山内理子

新型コロナウイルス感染症患者の受入れにあたり、24時間安全な療養環境を維持できるよう、看護師と看護補助者が協働し、多様な勤務形態を駆使して円滑な受入れ対応を行った。宮古圏域の感染対応における当院の役割を最前線で担うだけでなく、基幹病院への業務応援を継続するなど圏域の医療提供体制の維持に貢献した。

薬剤科 代表 薬剤科長 澤口元伸

当院でのコロナワクチン接種開始時より、薬剤科の科員数が少ないため、接種スケジュールを看護科と共有しワクチン調整を共同で行っていたが、新型コロナ感染患者受け入れ、宮古病院への看護業務応援、当院職員の感染等により看護科の業務負担が大幅に増加する状況となった。以上を鑑み、薬剤科では業務内容およびスケジュール等の見直しを実施した。また、コロナワクチンの性状を確認することでワクチン調整にかかる時間を調整し、薬剤科単独での調整を行うことで、看護師の業務負担軽減に繋げることができた。





4月

診療日程表

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	3		4		5		6		7	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○								○	
	10		11		12		13		14	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○									
整形外科		○								
小児科							○	○	○	
	17		18		19		20		21	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○								○	
整形外科		○								
小児科	○		○	○	○					
	24		25		26		27		28	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○									
小児科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

山田町より感謝状をいただきました。
 当院、宮本伸也院長と吉田樹由副院長は、令和5年3月29日山田町役場にて、山田町の医療の確保と山田病院再建のため多大な貢献をしたとして、佐藤信逸町長から感謝状をいただきました。



5月

診療日程表

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	1		2		3		4		5	
内科	○	○	○	○	休診		休診		休診	
総合診療科	○	○	○	○	休診		休診		休診	
外科	○	○	○	○	休診		休診		休診	
眼科	○				休診		休診		休診	
	8		9		10		11		12	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○									
整形外科		○								
	15		16		17		18		19	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○								○	
整形外科		○								
小児科	○		○	○	○					
	22		23		24		25		26	
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総合診療科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○									
整形外科		○								
小児科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29		30		31					
内科	○	○	○	○	○	○				
総合診療科	○	○	○	○	○	○				
外科	○	○	○	○	○	○				
眼科	○									
整形外科		○								

編集後記

新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきて、やっと制限なしの卒業式、送別会が行われ、スポーツ観戦、コンサート等で声出しが解禁となりました。まだ油断はできませんが、感染対策を継続して、以前の普通の生活を楽しまたいものです。
 今の季節、3月から4月は多くの別れや出会いがあり、移りゆく時ではありますが、新たな未来に向かって一歩一歩進んでいきます。